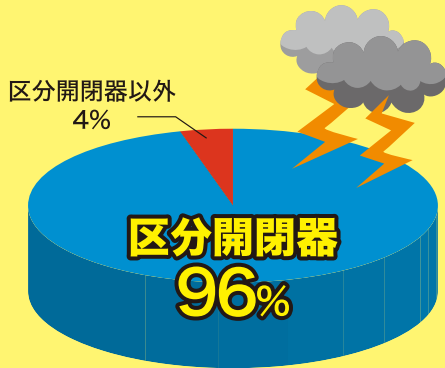


雷害対策には 避雷器が効果的です



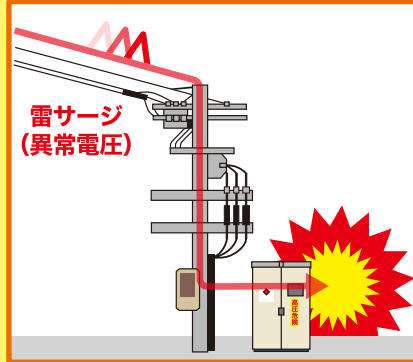
雷による被害割合 (設備別) 125件



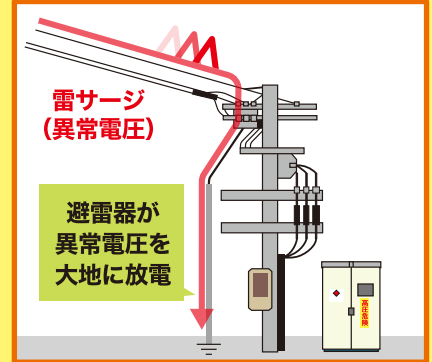
9割以上が区分開閉器です

(一財)中部電気保安協会データより

避雷器の役割



避雷器を設置していない場合



避雷器を設置した場合



避雷器

雷による異常電圧を大地に流した後、通常の状態に戻ります。

波及事故が発生したときには



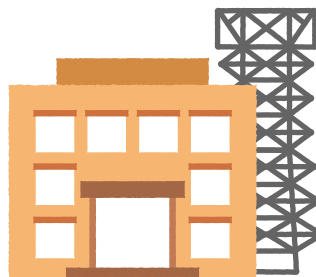
① 事故発生の連絡

② 復旧方法
原因調査

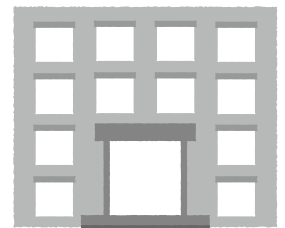
- ①電気主任技術者および中部電力パワーグリッドへ至急連絡*しましょう。
 - ②電気主任技術者と復旧方法や原因調査について相談しましょう。
 - ③規則※に基づき24時間以内に経済産業省中部近畿産業保安監督部に報告(速報)、30日以内に電気事故報告書を提出しなければなりません。
- ※電気関係報告規則 第3条
※緊急時に備え連絡体制を整備しておきましょう。



① 事故発生の連絡



③ 事故発生の報告



適切な時期に更新することも必要です。

高圧設備の 各機器の 更新推奨時期(参考)

高圧受電設備の施設環境や、機器の使用状況によって更新時期が異なります。

| | | | |
|-----------|--|-----------|-----|
| 高圧交流負荷開閉器 | 屋外用:10年または負荷電流開閉回数200回 屋内用:15年または負荷電流開閉回数200回 GR付開閉器の制御装置は使用開始後10年 | 高圧進相コンデンサ | 15年 |
| 高圧CVケーブル | 15年((一社)日本電線工業会調べ) | 高圧配電用変圧器 | 20年 |
| 交流遮断器 | 20年または規定開閉回数 | 避雷器 | 15年 |

※参考:(一社)日本電機工業会「凡用高圧機器の更新のおすすめ」報告(2005年3月)

自家用電気設備事故防止対策連絡会

経済産業省 中部近畿産業保安監督部
(一社)中部電気管理技術者協会
(一社)日本配電制御システム工業会中部支部

(一財)中部電気保安協会
中部大口電力需要家協議会
電気安全中部委員会

中部電力パワーグリッド株式会社
中部電気工業組合連合会

協賛

(一社)日本電設工業協会 東海支部
(公社)日本電気技術者協会 中部支部

(順不同)